



やうちご通信



『校訓』

朝は希望に起き
昼は努力に生き
夜は感謝に眠る

第12号①

令和7年 11月 11日
校長 内田あゆみ

霜月～足早に秋が通り過ぎていくようです。周年行事からもうすぐ1ヶ月。みなさんの「振り返り」、すべて目を通させてもらいました。どれも一生懸命記されており、周年行事がみなさん的心に残したものの大ささを改めて感じました。当日は、保護者のみなさんをはじめ、地域の方々・地域の子ども達・地域ボランティアでお世話になった保育園の園児や介護施設の方々・卒業した先輩達もたくさん参観・来校して下さり、みなさんからも「感動した」「楽しかった」「素晴らしい」とお褒めの言葉をたくさんいただきました。みなさんが創り上げた創立50周年の取組が、地域のみなさん的心にも届いたことを大変嬉しく思います。

みなさんの「振り返り」の中からいくつか一部抜粋したものを紹介します。

【ステージ部門:monさんトーク＆ライブ】

- monさんの歌のひとつひとつの言葉にしっかりと気持ちがこもっているを感じて、monさんにしか歌えない曲だなど思い、とても感動しました。
- monさんの言葉一つ一つが熱く、強い思いが私にも伝わってきて、心に刺さりました。
- monさんの言葉一つ一つがとても深くて、心に残るお話ばかりでした。歌も心地よくてステキでした。
- monさんの体験からの言葉がとても説得力があり、響きました。歌もとても綺麗で、命や子どもの尊さについて感じることができました。
- monさんが、子どもの目線や大人目線で話をしてくれて感動しました。
- monさんのトークを聴いて、心がとても温かくなりました。歌や言葉一つ一つに思いが込められていて、自分の気持ちを大切にすることの大切さを感じました。困難なことがあっても自分らしく前を向いて生きていくことの大切さを考えさせられました。どんな日にも意味があって、どんな出来事も自分を成長させてくれると思うと、もっともっと1日を大切に生きていくこうと思いました。
- monさんのお話を聞いて、私も誰かを救い、居場所になれるような人になりたいと思った。
- とても感動しました。monさんの全てに感動して、なみだが出てきました。
- monさんの言葉に私は感動し、途中で泣いてしまいました。monさんの言葉で私の人生が変わりました。
- 私もmonさんの出来事にすごく共感できるところがあって、とても心に刺さり、感動しました。
- monさんの力のこもった歌声を聞いてとても感動し、勇気をもらえた。monさんの話した「命の大切さ」を忘れずに、嫌なことがあってもmonさんの話を思い出すようにしたい。
- monさんの「何気ない一言が誰かを救っている」の話が心に残った。歌声が透き通りとても綺麗だった。
- 壮絶ないじめやADHDによる体験からの言葉がとても説得力があり、響きました。歌もとても綺麗で、命や子供の尊さについて感じることができました。

【ステージ部門:合唱・ステージ発表】

- 今まで練習してきたことがこのステージで発表できてよかったです。ステージに立った時は、すごく緊張したけど、みんなとステージで歌っている時、すごく楽しかったのでとても思い出に残りました。
- 全校合唱はもちろんのこと、合唱部での舞台は、これが最後になるため力の限り歌いました。最高の最後を迎えられたと思います。
- みんなで沢山練習してきたからこそ、素敵な合唱を披露できたと思いました。群読も団結できたと思います。
- 全力でステージに臨むことができた。群読もはじめはバラバラだったけど、本番は皆の気持ちがひとつになつた感じがして気持ちがよかったです。

- ・群読と合唱は、学年全員で力を合わせ、本番もみんなで最高の群読と合唱を創り上げることができた。
- ・合唱ではポイントを意識して歌うことができた。全校合唱も声が2階席に届くように歌えたのでよかった。
- ・友達と協力して合唱曲「COSMOS」を歌いました。広がる宇宙を感じさせるような壮大な雰囲気を表現するのは難しかったけど、みんなで気持ちをそろえて練習を重ね、本番では心をひとつにして歌えました。特にサビの部分では力強く歌うことで感動を伝えられたと思います。今後も何事にも前向きに取り組み、みんなで力を合わせて挑戦していきたいです。
- ・一生懸命頑張って、みんな練習の成果が出て素晴らしいし、みんなと絆が深まったなと思った。
- ・声がよく響き、これまで一番よい合唱ができました。
- ・これまで練習してきた成果を十分に発揮することができた。指揮者としてみんなをまとめることができたと思う。ひびしんホールで合唱を自分の手で作ったことを自信にこれからも励んでいきたい。
- ・はきはきと、堂々と、プレゼン発表できました。

【八児中フェスタ】

- ・フェスタで人との接し方、協力してつくりあげる達成感を学んだ。
- ・小学生の子ども達がたくさん来てくれたのすごくうれしい気持ちになりました。皆で看板を作ったり、景品を作ったりして、準備もとっても楽しかったです。
- ・私達はスパイダーネットの担当でしたが、たくさんの人人が来てくれて、すごくやりがいを感じました。みんなが楽しそうにしていて、すごく嬉しかったです。
- ・看板・ルール・道具など、1から自分たちでつくり上げたものを小学生や地域の人達に喜んでもらえて、とても楽しかったです。
- ・接客した時、できるだけルールがわかりやすいように説明したり、盛り上がるよう応援をしたりした。また、ペットボトルの色を変えたり新記録更新の人にメダルをあげたりするなど工夫をしました。
- ・フェスタでは、お化け屋敷のチームに参加し、放課後も残って準備を進めました。長時間かけてセットを作ったり、演出を工夫したりする中で、仲間と協力することの大切さを学びました。本番では、多くのお客様に楽しんでもらうことができ、大成功で終えることができました。準備から本番まで、チーム全員で力を合わせて取り組めたことが今回の一番の成果だと思います。
- ・さつま汁の係で、ランチョンマットや箸置きを準備しました。沢山食べに来てくれて嬉しかったです。
- ・誰もが楽しく思い出を残せるように準備を工夫したり、当日も明るく接したり、呼び込みをしたりして、ステキな1日になるように頑張りました。
- ・人が沢山来てくれて、これまで頑張った甲斐があったなと思った。仲良く楽しくできてよかったです。
- ・スライム作りに来てくれるお客様に楽しんでもらえるように、みんなでたくさん案を出したり、協力したりなど大変だったけど、とても楽しかったし、たくさんのやりがいを感じることができました。
- ・豆つかみに人が来てくれるよう呼びかけたり、お客様とコミュニケーションを取ったり、頑張りました。
- ・どうしたら小さい子どもにわかりやすく伝わるか考えながら接客した。
- ・遊ぶみんながわくわく楽しめるように、看板やくじの賞を工夫して、楽しませることができました。
- ・来ている人達に喜んでもらい、楽しめる会にできて本当によかった。自分たちがしてもらうだけでなく、やる番になれてよかったです。さつま汁がいろいろな人に「美味しい」と言ってもらい嬉しかった。

【展示部門】

- ・SDGsは、自分の中で一番できたなと思います。1から考えるのはすごく大変だったけど、考えて、考えてする時間がとても楽しかったです。
- ・自分なりにうまく作品を作れたと思います。みんなの個性が出ていてステキでした。

やちご通信 第12号② 令和7年11月11日

- ・SDGsのポスターは、自分たちのポスターに興味をもってもらえるように考えながら作成しました。切り絵は、どうすれば自分の表現したいことが見ている人に伝わるか、たくさん考えて制作しました。
- ・展示部門で特に頑張ったのは、美術の絵文字です。綺麗な作品にすることができました。
- ・一つ一つの作品に思いを込めて、自分の納得がいけるようなものにつくり上げることができました。
- ・自分流枕草子では、自分の考えを言葉や文字で表現する楽しさを感じました。今後の授業でも、自分の感じたことに自信をもって表現していきたいです。
- ・それぞれの作品で、自分なりにこだわりながら丁寧に仕上げることができました。
- ・職業新聞では、わかりやすくレイアウトすること、国調べでは、国の特徴を伝わりやすくする工夫をしました。
- ・授業で学んだことをすべて生かしてできたと思う。部活の先輩方と作った生徒会スローガンもすごくよくできたので、いろいろな人に見に来てもらい、嬉しい。
- ・自信がある習字を頑張った。なかなか人に見てもらえる機会がないので、飾ってもらえたので嬉しかった。
- ・美術の作品では、一人一人が作ったカラー曼荼羅が、学年全員のものと合わさって、綺麗な作品になっており、感動しました。丁寧に作品を作ることができ、授業で学んだことも取り入れました。

【各実行委員会(折り鶴・フェスタ・合唱・畠作)、各係・委員会】

- ・フェスタ実行委員として、フェスタを盛り上げるために看板を作ったり裏からゲームを支えたりできてよかったです。
- ・折り鶴が60枚もあってびっくりしたけど、やってみると達成感があってとてもよかったです。
- ・みんなで夏休み頑張って折った鶴が、きれいな作品になって感動した。
- ・自分の仕事が終わったら、友達の仕事をたくさん手伝えた。
- ・みんなで夏休みに折った折り鶴アートがすごかったです。一つ一つきっちり並べられていて、色も鮮やかで、ハリの稻や芋も表現されていてすごいと思いました。
- ・合唱実行委員のパートリーダーに自ら立候補し、夏休みも使ってどうしたらもっとよいものになるか、改善するかなどたくさん話し合って、みんながひとつになって歌うことができたのでとても満足です。
- ・はじめて実行委員をやりました。絵を描いたり、花を作ったり、とても楽しかったです。これからも積極的に実行委員会に取り組んでいきたいです。
- ・畠作実行委員をしました。みんなで育てた芋が立派にできてうれしかったです。
- ・みんなが夏休み、頑張って折った鶴が、綺麗な作品になって感動した。
- ・どれもよく頑張り、とても思い出に残るものになったと思います。終わってしまうのは淋しいなという気持ちもあるけど、次の行事も頑張ろうと思いました。
- ・みんなが一生懸命作ってくれた鶴を永遠に残し、未来に届けたいと思いながらボンド付けを頑張った。
- ・1学期からフェスタ実行委員として、みんながどうしたら楽しめるのか、どういう形にしていけばいいのかを考え、行動に表すことができました。

【50周年行事の取組全体:今後に生かしたこと】

- ・学校全体が一致団結して、協力し合い、素晴らしい50周年がつくれました。
- ・生徒だけでなく、地域の人々、保護者、みんなが楽しくなれてよかったです。
- ・周年行事でたくさんの経験を得ることができた。人前に立ち何かをする緊張感や達成感を味わうことができた。
- ・生徒会のオープニングでは、ハリ中ができるまでを知れて、初めて知ることばかりで面白かったです。
- ・最後のバルーンは、とてもきれいでとても楽しかったです。最後のエンディングも感動しました。
- ・群読や指揮で前に立つことが多かったけど、自分に自信をもってやり遂げることができました。

- ・今回の50周年行事では、人と協力し、何かを形にすることの楽しさを学ぶことができました。
- ・周年行事では、友達と協力することの大切さを知ることができました。準備や片付けなど大変なこともあったけど、周年行事が成功して、達成感や嬉しさがこみ上げてきました。
- ・50周年行事全体の取組を通して、クラスや学年、ブースの絆が深まったと思いました。全員の力が一つになったからこそとても素晴らしい2日間になったと思います。
- ・おばけ屋敷とか合唱とか、みんなが心をひとつにして一生懸命、楽しくやったから、成功したんだと思った。これからも心をひとつにしていきたい。
- ・フェスタは想像していたよりもとても楽しかったです。接客するのは大変だったけど、あっという間でした。景品も全部なくなったので、とてもうれしかったです。
- ・合唱でもフェスタでも、保護者や地域のみんなを楽しませるために、みんなで一致団結することができた。このことを自信に、今後に生かしていきたい。
- ・友達と協力してお化け屋敷をつくり上げることができた。すごく頑張ってつくり上げたから、完成した時は、とても嬉しかった。意見を出し合っていいものにすることでできてよかったです。
- ・monさんの話した「命の大切さ」を忘れず、嫌なことがあってもmonさんの話を思い出すようにしたい。合唱では、はじめて舞台で歌って緊張したけど、練習通りに歌えて自信を持てた。
- ・学年合唱では、練習を重ねる中で、学年全員の気持ちを一つにすることの大切さを学んだ。フェスタでは、みんなで協力して本番を成功させることができ、達成感を感じた。
- ・一番心に残っていることは、最後に飛ばした「バルーン」です。カウントダウンで全校一斉にバルーンを飛ばし、空を見たときはとてもきれいでした。今後もハルク中学校をみんなで築き上げたいです。
- ・私は、この周年行事で「一致団結」の本当の意味を理解できた気がします。皆が同じ目標のために頑張ることができたと思うので、修学旅行でも協力して取り組みたいと思います。
- ・実行委員会を中心に、全体で協力したり学年で心を合わせたり、チームワークを大切にして行うことができました。このチームワークを大切に何事の行事にも取り組んでいきたいです。
- ・合唱は、特に全校合唱が、ひとりひとりの声と心が一つになって、とても心に残りました。フェスタでは、いろんなゲームをしたのも楽しかったけど、みんなで風船を飛ばしたのとエンディングムービーがとても心に残りました。とても楽しくて思い出に残る最高の50周年行事になりました。
- ・PTAの方々にもたくさん協力していただいて、ハルクが創り上げたフェスタだなと思った。
- ・一致団結して、みんなで協力することの大切さ、みんなで一つの目標に向かって大きなものを完成させることの素晴らしさがわかった。
- ・今回の行事は、この先ずっと残る一生の思い出になったと思います。
- ・特に印象に残っているのは、最後の風船飛ばしです。忙しい準備・成功するかなどの不安がありましたが、「やりとげたぞ～！」という達成感の思いを込めて風船を飛ばしました。
- ・友達と協力してお化け屋敷をすごく頑張ってつくり上げたから、完成した時はとても嬉しかった。意見を出し合っていいものにすることでできてよかったです。協力することの大切さをこれからに生かしていきたい。
- ・特に3年生の合唱が心に残った。私も3年生のような合唱ができるようになりたいなと思った。学年でも全校でも、心を一つにして歌うことができたと思う。今後の行事でも協力していきたい。
- ・合唱でもフェスタでも、保護者・地域のみんなを楽しませるために一致団結することができた。
- ・友達と協力したり、誰かに喜んでもらおうと頑張ったりした過程を今後も大切にしていきたいです。
- ・みんなと協力し、声を合わせて、誰かの心に花を咲かせたい。

創立50周年記念行事

『無限の未来へ～hope effort thanks～』

